

平成19年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成20年7月  
独立行政法人科学技術振興機構

1. 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成18年度		平成19年度		比較増 減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(5.2%) 362	(7.8%) 53	(6.7%) 446	(8.2%) 79	(23.2%) 84	(48.4%) 26	(32.0%) 2,240	(27.6%) 189
企画競争・公募	(46.1%) 3,223	(53.6%) 367	(62.9%) 4,199	(74.8%) 724	(30.3%) 976	(97.2%) 357	(63.6%) 4,444	(66.8%) 458
競争性のある契約(小計)	(51.3%) 3,585	(61.4%) 420	(69.5%) 4,645	(83.0%) 804	(29.6%) 1,060	(91.0%) 383	(95.6%) 6,684	(94.4%) 647
競争性のない随意契約	(48.7%) 3,405	(38.6%) 265	(30.5%) 2,034	(17.0%) 164	(40.3%) 1,371	(38.0%) 100	(4.4%) 306	(5.6%) 38
合計	(100%) 6,990	(100%) 685	(100%) 6,679	(100%) 968	(4.4%) 311	(41.2%) 282	(100%) 6,990	(100%) 685

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増 減の( )書きは、平成19年度の対前年度伸率である。

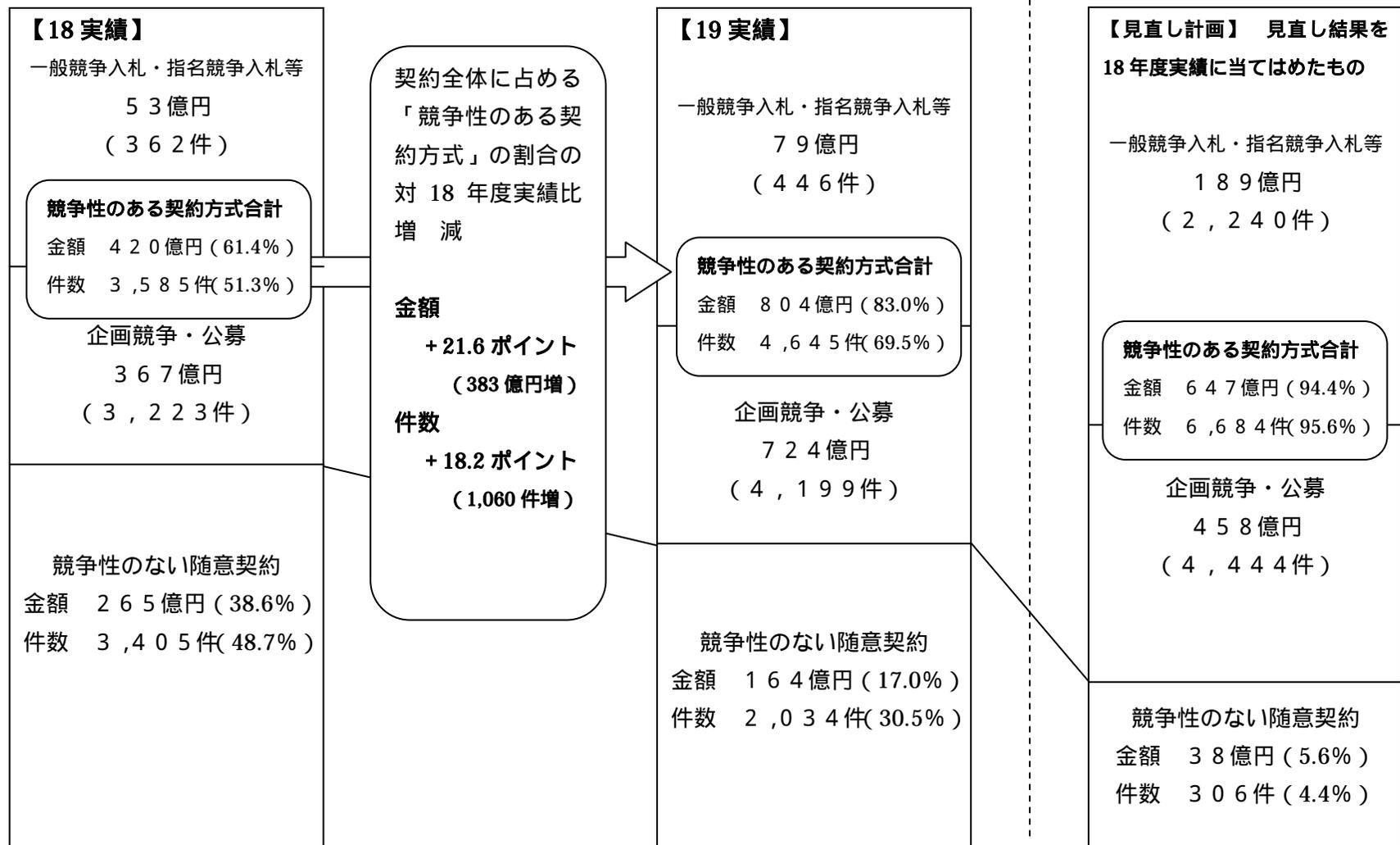
(注3) 「見直し計画」の数字は20年度に見直す予定である契約も含む。

(注4) 企画競争・公募には、複数年度に亘る研究課題として公募した2年目以降の契約を含む。

(注5) 比較増 減における「競争性のない随意契約」の減は、競争性のある契約への移行による減だけでなく事業終了による減や19年度新規契約案件による増も反映されている。

(注6) 「見直し計画欄」における「競争入札等」には、事務・事業を取り止めたもの及び18年度において競争入札を行ったものを含む。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況



(注) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

2. 平成 19 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

一般競争入札へ移行

(ア) 日本科学未来館運営等業務に係る委託費	22.1 億円
(イ) 外国研究者用宿舎管理	1.4 億円
(ウ) 電子計算機システムの運用維持管理及び付帯業務	1.4 億円
(エ) サイエンスキャンプ実施に伴う事務局業務	0.6 億円
(オ) サイエンスチャンネルのCS放送番組送信及びCATV用機器管理業務	0.3 億円

指名競争入札へ移行

該当なし

企画競争へ移行

(ア) 「イノベーション・ジャパン2007-大学見本市」に係る会場設営及び運営業務	0.7 億円
(イ) 「技術移転に係わる人材育成プログラム」の運営	0.5 億円
(ウ) 地域イノベーション創出総合支援事業の推進・運営業務支援	0.4 億円
(エ) 「地域イノベーションフォーラム」運営業務	0.3 億円
(オ) 「サイエンスアゴラ2007」運営補助業務	0.2 億円

公募へ移行

該当なし

(注) 金額は、それぞれ四捨五入している。

3. (参考) 契約形態別応札者数 (平成 19 年度)

契約形態	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	89	21%	0	-	4,181	100%	0	-
1 者以下	336	79%	0	-	18	0%	0	-
合 計	425	100%	0	-	4,199	100%	0	-